

## 2 つまずき解消に向けた授業実践

○授業実践一覧（領域別・学年別）

○領域ごとのつまずき解消に向けた取組

☆数と計算1：分数の意味と表し方について理解すること

☆数と計算2：わり算の計算の意味を理解すること

☆量と測定：異種の2つの量における基準量・比較量・割合の関係を正しくとらえること

☆図形：図形の定義や性質について正しく理解すること

☆数量関係1：数量の関係を文章や図から読み取って、式を立てること

☆数量関係2：同種の2つの量における基準量・比較量・割合の関係を正しくとらえること

## つまづき解消に向けた授業実践一覧（領域別）

### 数と計算1：分数の意味と表し方について理解すること

第1学年	100までの数の計算	十の位を1が10集まったまとまりとしてとらえること	p.17
第2学年	10000までの数	位ごとのまとまりを正しく理解すること	p.19
第3学年	かけ算の筆算	筆算の手順の意味を、数の仕組みや計算のきまりをもとに考えること	p.21
第4学年	分数	単位分数と関連付けて真分数、仮分数の意味や大きさを理解すること	p.23
第5学年	通分	通分の意味を理解すること	p.25
	分数のたし算	異分母の分数のたし算の意味を理解すること	p.27
第6学年	分数のかけ算	分数をかける意味を正しく理解すること	p.29

### 数と計算2：わり算の計算の意味を理解すること

第1学年	同じ数ずつ	同じ数ずつ配るなどの場面を理解すること	p.33
第2学年	かけ算	「1つ分の数」と「いくつ分」の関係を理解すること	p.35
第3学年	わり算	わり算の意味を理解すること	p.37
	あまりのあるわり算	あまりのあるわり算の意味を理解すること	p.39
第4学年	商が小数になるわり算	商が小数になる除法があることを理解すること	p.41
第5学年	小数を小数でわるわり算	小数の除法の意味を式や図を用いて説明すること	p.43
第6学年	分数のわり算	分数の除法の意味を式や図を用いて説明すること	p.45

### 量と測定：異種の2つの量における基準量・比較量・割合の関係を正しくとらえること

第1学年	同じ数ずつ	乗法や除法の素地となる「同じ数ずつ」の意味を理解すること	p.49
第2学年	かけ算	被乗数と乗数の関係を理解すること	p.51
第3学年	あまりのあるわり算	乗法と除法を関係付けて考えること	p.53
第4学年	小数を整数でわるわり算	商が1より小さくなる等分除の場面で、除法が用いられることを理解すること	p.55
第5学年	単位量あたりの大きさ	異種の2つの量の関係を正しくとらえること	p.57
第6学年	速さ	速さの意味や表し方を理解すること	p.59

## 図形：図形の定義や性質について正しく理解すること

第1学年	かたちづくり	図形の位置や見方を変えて構成すること	p.63
第2学年	正方形、長方形、直角三角形	直角や辺の長さに着目して、図形の判断をすること	p.65
第3学年	三角形	図形としての性質から三角形をとらえること	p.67
第4学年	垂直・平行と四角形	垂直・平行と四角形の定義を結び付けること	p.69
第5学年	図形の合同	図形の構成要素に着目して合同かどうかを判断すること	p.71
第6学年	拡大図と縮図	拡大図や縮図を正しく選んだり作図したりすること	p.73

## 数量関係1：数量の関係を文章や図から読み取って、式を立てること

第1学年	計算のかみしばい	問題文と絵を対応させて、正しく図や式に表すこと	p.77
第2学年	かけ算の問題作り	式から問題場面を想像し、場面を正しく式に表すこと	p.79
第3学年	わり算を使って	何倍という言葉と図を結び付けて立式すること	p.81
第4学年	式と計算の順序	計算のきまりを活用し工夫して計算すること	p.83
第5学年	小数のかけ算	図から比例関係をとらえ、式を立てること	p.85
第6学年	比例を使って	日常生活において、比例の関係を有効に活用すること	p.87

## 数量関係2：同種の2つの量における基準量・比較量・割合の関係を正しくとらえること

第1学年	ひき算（求差）の意味	ちがいを求めるときの基準となる数を理解すること	p.91
第2学年	式の読み取り（かけ算）	被乗数と乗数の関係を理解すること	p.93
第3学年	倍とわり算	何倍かを求めるときに、わり算を使うこと	p.95
第4学年	小数倍	比較量が基準量より小さい場合に立式すること	p.97
第5学年	割合	比較量、基準量、割合の関係を理解すること	p.99
第6学年	割合を使って	全体を1として、割合を用いて考えること	p.101

## つまずき解消に向けた授業実践一覧（学年別）

### 〈第1学年〉

100までの数の計算	十の位を1が10集まったまとまりとしてとらえること	p.17
同じ数ずつ①	同じ数ずつ配るなどの場面を理解すること	p.33
同じ数ずつ②	乗法や除法の素地となる「同じ数ずつ」の意味を理解すること	p.49
かたちづくり	図形の位置や見方を変えて構成すること	p.63
計算のかみしばい	問題文と絵を対応させて、正しく図や式に表すこと	p.77
ひき算（求差）の意味	ちがいを求めるときの基準となる数を理解すること	p.91

### 〈第2学年〉

10000までの数	位ごとのまとまりを正しく理解すること	p.19
かけ算①	「1つ分の数」と「いくつ分」の関係を理解すること	p.35
かけ算②	被乗数と乗数の関係を理解すること	p.51
正方形、長方形、直角三角形	直角や辺の長さに着目して、図形の判断をすること	p.65
かけ算の問題作り	式から問題場面を想像し、場面を正しく式に表すこと	p.79
式の読み取り（かけ算）	被乗数と乗数の関係を理解すること	p.93

### 〈第3学年〉

かけ算の筆算	筆算の手順の意味を、数の仕組みや計算のきまりをもとに考えること	p.21
わり算	わり算の意味を理解すること	p.37
あまりのあるわり算①	あまりのあるわり算の意味を理解すること	p.39
あまりのあるわり算②	乗法と除法を関係付けて考えること	p.53
三角形	図形としての性質から三角形をとらえること	p.67
わり算を使って	何倍という言葉と図を結び付けて立式すること	p.81
倍とわり算	何倍かを求めるときに、わり算を使うこと	p.95

## 〈第4学年〉

分数	単位分数と関連付けて真分数、仮分数の意味や大きさを理解すること	p.23
商が小数になるわり算	商が小数になる除法があることを理解すること	p.41
小数を整数でわるわり算	商が1より小さくなる等分除の場面で、除法が用いられることを理解すること	p.55
垂直・平行と四角形	垂直・平行と四角形の定義を結び付けること	p.69
式と計算の順序	計算のきまりを活用し工夫して計算すること	p.83
小数倍	比較量が基準量より小さい場合に立式すること	p.97

## 〈第5学年〉

通分	通分の意味を理解すること	p.25
分数のたし算	異分母の分数のたし算の意味を理解すること	p.27
小数を小数でわるわり算	小数の除法の意味を式や図を用いて説明すること	p.43
単位量あたりの大きさ	異種の2つの量の関係を正しくとらえること	p.57
図形の合同	図形の構成要素に着目して合同かどうかを判断すること	p.71
小数のかけ算	図から比例関係をとらえ、式を立てること	p.85
割合	比較量、基準量、割合の関係を理解すること	p.99

## 〈第6学年〉

分数のかけ算	分数をかける意味を正しく理解すること	p.29
分数のわり算	分数の除法の意味を式や図を用いて説明すること	p.45
速さ	速さの意味や表し方を理解すること	p.59
拡大図と縮図	拡大図や縮図を正しく選んだり作図したりすること	p.73
比例を使って	日常生活において、比例の関係を有効に活用すること	p.87
割合を使って	全体を1として、割合を用いて考えること	p.101